



工場夜景「あいわい」

製鉄記念室蘭病院 写真展始まる

「室蘭工場夜景+α展」実行委員会主催、製鉄記念室蘭病院共催の写真展が8日から、室蘭市知利別町の同病院「せいてつギャラリー」で始まった。工場群の夜景を撮影した作品が来院者らの目を引いている。7月17日まで。

題材を順次入れ替えながらの3部構成の展示。1部は「室蘭工場夜景」(8～19日)がテーマで工場群の上に光る月や海霧の中で撮った写真10枚が並んでいる。2部は工場以外の「室蘭夜景」(20日～7月3日)、3部が道内外の「産業遺跡」(7月4～17日)を飾る。

1部の工場夜景の写真の前では、来院者や入院患者が足を止め、「美しいですね」としばし見入っていた。

同病院経営企画課の平明日美さんは「ドローンで空撮された写真もあり、見たことのない室蘭のまちを見ることができます。来院の際には一度鑑賞を」と紹介している。

(柴田圭介)

せいてつギャラリーで来院者らの関心を引いている写真展